



Kainan East Rotary

DISTRICT 266

CLUB WEEKLY BULLETIN

事務所 海南市日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 3-0800

例会日 毎週月曜日 12時30分 ♣オ1例会のみ 18時30分 於海南商工会議所 4F

会長 片山博之 幹事 中村隆俊 会報委員 朝井・西川・名手・神谷

オ327回 例会 昭和57年3月15日(月) 午後12時30分 於 海南商工会議所

1. 開 会 司 会 片山博之会長
2. ロータリーソング 「我等の生業」
3. ゲスト紹介 福田宜紀様 (海南電報電話局々長)
4. 出席率の報告 83.33% 会員総数 48名 出席者数 40名
前回修正出席率 93.75%
5. 会長スピーチ

ゲストの福田さん、本日は多忙の中を、お越し頂きまして、本当にありがとうございます。御座居ます。

気候の不思議とでも云うのでしょうか、今日15日で奈良のお水取りの行事も終わったとたんに、日本海に低気圧が接近し、春二番の嵐が朝から吹き荒れています。自然のまか不思議さに驚かされている次第です。

さて今日は前の幹事席に久びさぶりに、河尻さんにお座り頂いていますが、今朝突然、幹事・副幹事が急用の為欠席するとの連絡があり、事務局の橋本様が順次電話連絡で、無事例会を行うはこびとなりました。本日のゲストは、電話局々長さんですが、その為に幹事様がお休みになったわけではないのですが、今日本当に電話の便利さと、ありがたさが感じました。短かい時間の中に、遠距離の人々と連絡を取り合い、その結果、次の結果をうまく運営していけると云う、ありがたい文明の力だなとしみじみ感じました。のち程局長様より電話について卓話があると思いますが、よろしく御願ひ致します。

6. 幹事報告

※ メイキャップ

3月10日 広 進之君 海南R.C.

※ 例会場及び時間変更のお知らせ

大阪柏原R.C. 3月31日(水)より 暫定的に月曜日を水曜日に変更
柏原市々民会館

7. ゲスト卓話 福田宜紀様 (海南電報電話局々長)

平素皆様には電信電話事業に対しまして、格別の御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

日本電信電話公社の経営のあり方について、皆様方からいろいろと御批判されて

います。才二次臨時行政調査会においても、公社の経営のあり方についていろいろと審議され、この夏に答申される予定になっています。それによってこの秋に国会の場で、論議又は審議され国民の皆様意をふまえて公社の経営が、民営又は官営、半民半官営の形を取るかの詰論が、出される予定になっています。それはそれとして、公社事業の使命は一口に云えば、情報の運び屋である。私達は情報を作るのではなく、出来た情報を安く、広い範囲に早く確実に情報を運ぶ事である。その様な事で、電話器の取り付けは一週間以内に行い、最近ではほとんどの地域において、電話の自動化で、早くつながる様になっています。公社では昨年11月に夜間割引時間帯の拡大、及び深夜割引制度の創設等通話料の一部改定を実施したところでありますが、更に本年8月5日から遠距離通話料の値下げ、及び日曜、祝日割引を実施いたしております。

そこで今後公社はどう進むのかと云う事であるが、ここで情報について、整理させていただきたいのですが、人間がこの世界に出現し、今現在までの情報の過程についてのべると、石器時代は手まねで、意思の伝達を行っていましたが、一歩進みことばが作り出され、情報の伝達が豊になる。その後文字が考え出され、確実に伝達される様になる。その後印刷技術が発明され広く大量に情報を流す事になる。次に明治時代に入り電信が発明され、電話が出来、即時に情報が流れる。ラジオが出来、テレビが出来、広くボリュームのある情報が伝達されて来た、と私は考えます。

一方情報の蓄積について考えますと、大昔はカタリ人と云って、賢い者が記憶で情報の蓄積を行なって来ました。文字の出来る事によって、文章によって記録し印刷技術の発達により、書物と云う型で、多量に蓄積し、電気通信時代に入り、磁気テープで蓄積量が多くなり、ビデオテープになると多量の情報の蓄積がされる。では、今後どの様な方方で進んで行くかとなると、多量情報をいついかなる時でも引出すと云う、百科辞典のような使い方をされる。今現在されている、いながらにして引出されると云う所に、公社の役目があるのです。今で云うとデータ通信です。これは多量の情報を電算機の中に蓄積して、電算機と対話しているのです。これを公社では披電話型と云っています。今後この披電話型の分野が、多く使われる様になるでしょう。

ニコニコ・米山・BOX

- 河尻 鳩親君 (ひさびさの幹事代行)
- 山野 明君 (朝日新聞に「社長訪問」の記事が出る)
- 平尾 寧章君 (医師会のコンペで優勝する)
- 追田 博司君 (海南ココの展示会で、業務用の流しを出品し会長賞を受ける)
- 中尾 公彦君 (和歌山TVに、大成野球部OB会長として出る)
- 土岐甚五郎君 (新聞ファミリーに「海南市長に一言」と云う事で、記載される)
- 坂上 充作君 (" ")
- 松田 易己君 (白浜ホテルで、フィリピンの女性歌手とデュエットで歌う)

次回例会案内 昭和57年3月29日(月)午後12時30分～ 於 海南商工会議所

卓話 森皮膚科院長

次々回例会案内 昭和57年4月5日(月)午後18時30分～ 於 海南商工会議所